

ブラウザのリンク先読み機能について

「リンク先読み機能」とは、ページの表示速度を上げるために、クリックしていないページや画像ファイルを予めダウンロードする機能です。

そのため、普通に利用していたつもりでも、気が付かないうちに大量ダウンロード・大量アクセスになってしまうことがあります。

大量ダウンロード・大量アクセスとみなされた場合、本学からのアクセスが遮断され、データベースや電子ジャーナルにアクセスできなくなることがあります。

データベースや電子ジャーナルをよく利用する方は、この機能を無効にすることをお勧めします。

< 「リンク先読み機能」を無効にする設定方法 >

■Microsoft Edge

- 1、「設定」から「Cookie とサイトのアクセス許可」を選択
- 2、「Cookie とサイトデータの管理と削除」を開く
- 3、「ページをプリロードして閲覧と検索を高速化する」をオフにする

■Google Chrome

- 1、「設定」から「プライバシーとセキュリティ」を選択
- 2、「Cookie と他のサイトデータ」を開く
- 3、「ページをプリロードする」を開く
- 4、「プリロードなし」を選択する

■Safari (Mac)

- 1、メニューバーの「Safari」>「環境設定」（または「設定」）を開く
- 2、「検索」タブの「バックグラウンドでトップヒットを事前に読み込む」のチェックをはずす

■Safari (iOS, iPadOS)

- 1、「設定」から「Safari」を開く
- 2、【検索】配下の「トップヒットを事前に読み込む」をオフにする

※よく利用されるブラウザでの例です。

ブラウザやバージョンによって設定方法が異なりますのでお気を付けください。